

平成25年の新しい年が明け、例年になく、新年に対する期待が高まっているのを感じます。昨年は総選挙で政権が交代し、安部政権となりました。日本の円が安くなり、株価も少し高くなって景気が良くなるのではないかとという期待、そして今まで大変憂慮すべき問題であった外交問題も何か新しい良い動きが出てくるのではないかとという期待、こうした期待を国民全体が共有しているように思います。

しかし、そんなに簡単に景気が良くなるわけでもないし、手のひらを返したように外交がうまくいくことも考えられません。円が安くなったなら新たな問題も生じてきますし、財政出動が大きくなれば国の借金が膨れ上がっていきます。外国の政府はともかく、外国の国民の感情や考えを変えていくことは容易なことではありません。多くの問題を地道に解決してゆく努力がこれから必要であろうと思います。

国の状態が劇的に良くなるだけでなく、わたしたち国民は現状を受け入れつつ、自分が幸せな生活をしていくことが重要なことだと思います。わたしは市職員に対する年頭の訓辞の中で、「使命感と幸せ感」を持つことを述べました。使命感は市の職員として当然のことですが、幸せ感については、自分の気の持ち方で、自分が幸せであると感じられる、ということを経験して話しました。人はそれぞれ幸せに対する個人差があります。

木田市長の



vol.85

幸せ感

す。年中、不平不満ばかり言っている人は自分が幸せであるとは考えていないでしょう。つらい持病を持っている人にとつては、今日どこも痛くない、体の調子が良いというだけでも、とても幸せだと感じるでしょう。また、例えば道で誤って転んでしまった時、「こんなところで転んで、恥ずかしい。私は今日是不幸だ。」と考える人もあれば「転んだけども何も怪我がなかった。車がこなくて、不幸中の幸いだ。」と考えることもできるわけです。

わたしは妻といつも「わたしたちは幸せや」と言い合って生活しています。他の人から見れば、あんなに苦労しているのにと、あんなに古い家に住んでいるのにとかわれるかも知れません。しかし、とにかくわたしたちは幸せいっぱいなんです。自分が幸せだと思っていると、幸せが寄り添ってくるような気がします。そんな期待もしつつ、前向き、プラス志向で毎日を楽しくてゆきたいと考えております。



## 東京奮闘記！

vol.5



市では、今年度から離島振興や首都圏での観光、企業誘致のPRを行うため、東京へ駐在員を派遣しています。

企画財政課企画経営室 ☎ 1101

### 政権交代

東京も寒さが日に日に厳しくなってきました。先日は、東京での初雪を経験しました。しかも、爆弾低気圧の影響を受け記録的な大雪というおまけつきでした。見る見る内に道路や屋根が白く染まってきた、自宅周辺も本当に東京かと見間違えうほどの雪景色が広がっていました。



雪景色の東京

東京駐在員としての業務も2年目を迎えます。このような中央の動きを敏感に感じながら、本市の各種施策に活かせる情報を提供できるように、今年も取り組んでいきたいと考えています。



国会議事堂

さて、12月の衆議院議員選挙の結果、新政権が誕生して新年を迎えました。永田町、霞が関周辺を歩いているだけでも、政権交代前後のまちの様子や雰囲気が変わったように感じます。

霞が関の各省庁では、新政権の下、体制が次々と替わり、さらには緊急経済対策を盛り込んだ平成24年度補正予算、平成25年度予算の編成作業の大詰めということもあり、職員みなさんが奔走していました。また、各分野のかたがたに新年のご挨拶に伺いましたが、新政権に期待する声が多く聞こえ、政権交代の動きを肌で感じる事ができました。